

C102		音楽	
英名科目名	Music		
大学名	京都教育大学		
連絡先	教務課教務グループ TEL:075-644-8157		
担当教員	小笠原 真也（音楽科）		
開講期間	2021年04月14日(水)～2021年08月04日(水) 2講時 10時30分～12時00分 定期試験週を含む		
開講形態	前期・春学期	開講曜日・講時	水曜日 2講時
単位数	2	履修年次	
会場	科目開設校キャンパス		
授業定員			
単位互換生定員	10	京カレッジ生定員	10
試験・評価方法	全授業の回数の3分の2以上の出席を必要条件とする。 各回ごとの簡易レポートの提出と第13～15回授業におけるグループ発表の内容の双方で評価する。 出席を含めた授業への主体的参加状況と各回の簡易レポートの内容（60%） グループ発表の内容（40%）		
超過時の選考方法	書類選考		
受講料	10,000円		
別途負担費用			
その他特記事項	<p>【本授業に関する情報】 受講生の状況に応じて、シラバスの内容、順序等を変更する場合がある。 授業終了後に提出予定のレポートに、楽曲についての感想や質問事項も書かせ、翌週の授業でコメント、回答する。</p> <p>【自学自習についての情報】 授業で説明を受けた作曲家や楽曲について、自ら興味を持って復習し、関連する楽曲を視聴する機会を設けること。 講義内での発表に備え、楽曲や作曲家についての関連事項を調べること。</p> <p>【アクティブラーニングに関する情報】 2人～5人程度のグループに分け（登録受講生数によって増減する）、グループごとに選んだ楽曲、作曲家について、第13回～第15回講義で発表する。</p> <p>【担当講師についての情報】 本学着任後から鑑賞教材についての研究を継続している。</p> <p>【注意】 京カレッジ生への単位認定は行いません。 車での来学はご遠慮いただいております。 教室は授業初回日に本学掲示板にて確認してください。</p>		
パッケージ科目			
低回数受講推奨科目			
講義概要・到達目標	<p>【授業の概要】 どこかで聞いたことがあるような楽曲を入り口として、その作曲家の他の作品や同時代の作曲家など、さまざまなクラシック音楽について解説する。また少人数のグループに分かれ、各グループが選んだ楽曲について、講義内で発表する。</p> <p>【授業の到達目標】 クラシック音楽についての認識を深め、その発展の過程と多様性にふれ、教育者として必要な基礎知識を身につける。</p> <p>【授業の形式】 ・講義（部分的に演習形式も取り入れることがある）</p>		
講義スケジュール	<p>【授業計画】 第1回 オリエンテーション</p>		

バロック時代の名曲	バッハのカノン その他
第2回	J.S.バッハの作品 トッカータとフーガニ短調 その他
第3回	モーツァルトのとハイドンの作品 アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク その他
第4回	ベートーヴェンの作品 運命 第九 その他
第5回	ピアノ協奏曲の名作 皇帝 その他
第6回	ロマン派のピアノ作品 小犬のワルツ その他
第7回	ヴァイオリンの名曲 チゴイネルワイゼン その他
第8回	オペラの世界 カルメン 椿姫 その他
第9回	国民楽派の作品 組曲《展覧会の絵》 組曲《惑星》その他
第10回	レクイエム モーツァルト、ヴェルディ その他
第11回	バレエ音楽 くるみ割り人形 その他
第12回	印象派の作品 月の光 ボレロ その他
第13回	グループによる発表と質疑応答1
第14回	グループによる発表と質疑応答2
第15回	グループによる発表と質疑応答3
教科書	特に使用しない。
参考書	岡田 暁生 著 『西洋音楽史 「クラシック」の黄昏』（中公新書、2005年）